

KSN 通信 VOL.203

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

日本では、あまり馴染みがないイースターですが、海外のキリスト教圏ではハロウィンやクリスマスよりも大事にしているイベントだそうです。本来は「十字架にかけられたイエス・キリストが死後3日目に復活したことを祝う」キリスト教最古であり最大の祝日で、復活の日が日曜日であったことから「春分の後の満月から数えて最初の日曜日」と定められています。英語のイースターは、ゲルマン神話の春の女神「Eostre」に由来するという説があり、新たな命を生み出す春の女神エオストレと、イエス・キリストが死から復活するイメージが共通することから、イースターという名前になったとされています。



■ KSN からのお知らせ

■ 2025年GW期間中の営業についてのご案内

収集・リサイクル業務につきましては通常通りの営業です。

2025年4月/5月

- ◆事業系一般廃棄物の収集 通常通り回収いたします。
- ◆食品廃棄物等のリサイクル 通常通り受入いたします。

日	月	火	水	木	金	土
4/27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

なお、事務所につきましては、誠に勝手ながら、2025年5月3日（土）から5月6日（火）まで休業とさせていただきます。誠に恐れ入りますが、休業期間中の収集・リサイクル関連のお問い合わせは、下記の臨時連絡先へお願い申し上げます。

- ◆ 事業系一般廃棄物の収集（大阪市・堺市）
 - ◆ 食品廃棄物等のリサイクル
- 臨時連絡先 : 070-4795-8821

■ 環境ニュース

■ 「CFP 入門ガイド」が公表されました

令和7年2月に閣議決定された地球温暖化対策計画において、「企業等が提供する製品・サービスのライフサイクル全体での温室効果ガス排出を客観的な形で見える化」し、「生産者・販売者・消費者間のコミュニケーション」等に活用することができる環境を整備するとともに、カーボンフットプリント※（以下CFP）等の算定・表示に関する人材育成等の支援により排出量の見える化を一層推進し、消費者が積極的に脱炭素に貢献する製品・サービスを選択できる社会を目指すことが明記されました。CFPの算定を行うことで、企業は、自社のサプライチェーンにおけるホットスポットを特定し、排出量削減に向けた施策検討及び製品のブランディングに活用することができ、さらに消費者に対して脱炭素の実現に貢献する製品やサービスを選択するために必要な情報を提供することができます。CFPの算定・表示に関する人材育成等の支援の一環として、環境省より、CFPの算定・表示に初めて取り組む人々を対象とした「CFP 入門ガイド」が公表されました。

※カーボンフットプリント（CFP：Carbon Footprint of Product）とは、製品・サービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通じた温室効果ガス排出量を、CO2 排出量として換算した値です。

◆参照 URL (https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/cfp_calculation.html)

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004